三菱電機株式会社 名古屋製作所・産業メカトロニクス製作所 W4工場北屋外トイレ

外観

「三菱電機株式会社 名古屋製作所・産業メカトロニクス製作所」は、FAシステム事業を担う名古屋市内にある中核製作所。

屋外トイレ 外観

このたび、W4工場の北側の屋外トイレを改修。入口に視線をカットする目隠し壁を設置した。

女性トイレ 洗面コーナー

洗面器には、自動水栓一体型電気温水器や水石けん入れを完備。また「パブリックレストルーム設備管理サポートシステム」を導入しており、天井裏に専用のゲートウェイ（写真右）が設置されている。

女性トイレ
大便器コーナー

大便器は、連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。荷物配慮として、便器の上部に棚を設置。また、ブース壁を天井まで立ち上げ、個室感を出している。

女性トイレ 小物入れ

女性トイレには、化粧品ポーチや生理用品などの私物を収納できる小物入れを設置している。

女性トイレ
掃除用具入れ

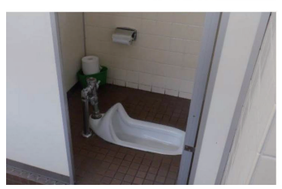
掃除用具入れには、パブリック用流しを設置。洗剤やトイレットペーパーなどの消耗品を整理しやすく収納できるように、棚が設置されている。

男性トイレ
小便器コーナー

IoT対応の小便器は、清掃性のよい壁掛型の自動洗浄小便器を設置。足元には抗菌・抗ウィルス効果で汚れやニオイの発生を抑えるハイドロセラ・フロアPUを採用し、多様な利用者に配慮して、手すりを1ヶ所設置している。

男性トイレ 大便器ブース

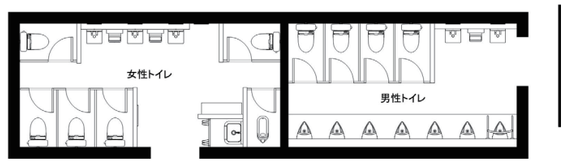
男性・女性トイレともに、IoT対応のウォシュレットPSを採用。長時間利用への安全面に配慮したり、器具の状態を遠隔で確認、温度変更などの設定が一括でできるようにしている。



改修前

改修前のトイレは清掃は行き届いていたが、器具の老朽化が進んでおり、和式便器が多く設置されていた。

トイレ図面



水まわりの特長

改修の経緯

「三菱電機株式会社 名古屋製作所」は、1924（大正13）年に三菱電機の汎用電動機の量産工場として設立。以来、生産ラインの自動化・省力化を担うFA事業の中核製作所として、常に時代の最先端を走り続け、創造性あふれる製品でFA市場をリードし続けている。「産業メカトロニクス製作所」は、CNC、放電加工機、レーザー加工機といった産業メカトロニクス製品の開発および製造を移管して名古屋製作所敷地内に創設された、産業メカトロニクス事業に特化した組織である。このたび、従業員の環境整備活動の一環として、製作所内のW4工場の北側にある屋外トイレを改修。この改修を皮切りに、今後も工場内の屋外トイレの改修を推進していく。

トイレの特長

改修前の屋外トイレは、清掃は行き届いていたが、設備が老朽化していたため改修を実施。今回の改修で、手荷物などに配慮した棚、女性トイレには、スタイリングコーナーや小物入れを設置している。また、広い工場内の水まわり設備の管理負担軽減のため、Iot対応の自動水栓一体型電気温水器やウォシュレットPS、自動洗浄小便器を採用した「パブリックレストルーム設備管理サポートシステム」を導入。ウォシュレットの温度変更など器具の設定を遠隔で一括して操作、リアルタイムでの不具合に対するアラートや利用データの蓄積により、効率的な維持管理サポートを実現する。今後改修予定の工場内トイレでも、導入を検討している。

建築概要

名称	三菱電機株式会社 名古屋製作所・産業メカトロニクス製作所 W4工場北屋外トイレ
所在地	愛知県名古屋市東区矢田南5-1-14
施主	三菱電機株式会社
設計・監理	名菱テクニカ株式会社
施工	株式会社今北
竣工年月	（改修）2024年11月
敷地面積	306,000㎡
建築面積	40.2㎡（W4北屋外トイレ）
延床面積	40.2㎡（W4北屋外トイレ）
構造・階数	軽量鉄骨造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498B
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5534A特
棚付二連紙巻器:YH702／自動洗浄小便器:US900JS特
ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR／小便器用手すり:T112CU22
壁掛洗面器:LS721CM、LS722CM
自動水栓一体形電気温水器:REAH03B1R T600
水石けん入れ:TLK05202J／パブリック用流し:SK22A
設備管理サポートシステム ゲートウェイ:TYSG1000V1

2025.02 作成 無断複製・転載禁止 ©TOTO LTD. 2025 All Rights Reserved 31073